

# 茅ヶ崎市市民参加条例に関する Web アンケート 調査結果

令和2年6月

茅ヶ崎市

総務部市民自治推進課

# アンケートの概要

## ●目的

平成26年に施行した茅ヶ崎市市民参加条例（以下条例という。）では、市は4年を超えない期間ごとに条例の施行状況の検証を行うことを定めています。

平成28年度に行った「茅ヶ崎市市民参加条例の施行状況の検証」では、大きく「市民参加条例の認知度」「市民意見の尊重」「市民参加方法の適正な運用」の3つの課題が導き出されました。

市では、これらの課題に対する改善施策を位置付け、条例の周知啓発、「職員のための市民参加手続ガイド」の策定による統一的な市民参加の方法の実施等に取り組んできました。

今回、令和2年度の条例の検証にあたって、市民の皆さまから広くご意見を伺うことを目的としてWebアンケートを実施しました。

## ●対象

市内在住・在勤・在学の方、市内で事業活動を行う方、公益の増進に取り組む方、市に対し納税の義務を負う方

回答者数：111人

## ●期間

令和2年5月1日（金）～5月20日（水）

## ●方法

市ホームページ内のアンケートフォームにより実施しました。

## ●調査結果の表示方法など

回答割合は、すべては百分率で表し、小数点以下第1位を四捨五入しています。このため、百分率の合計が100%にならないことがあります。

1つの質問に2つ以上回答できる「複数回答」の場合には、回答割合の合計は100%を超えることがあります。

## ●いただいた意見の取り扱いについて

今回いただきました意見は、他の市民参加の方法の結果と合わせ、市民参加に関する現状の課題把握と改善施策の策定のための資料として活用します。

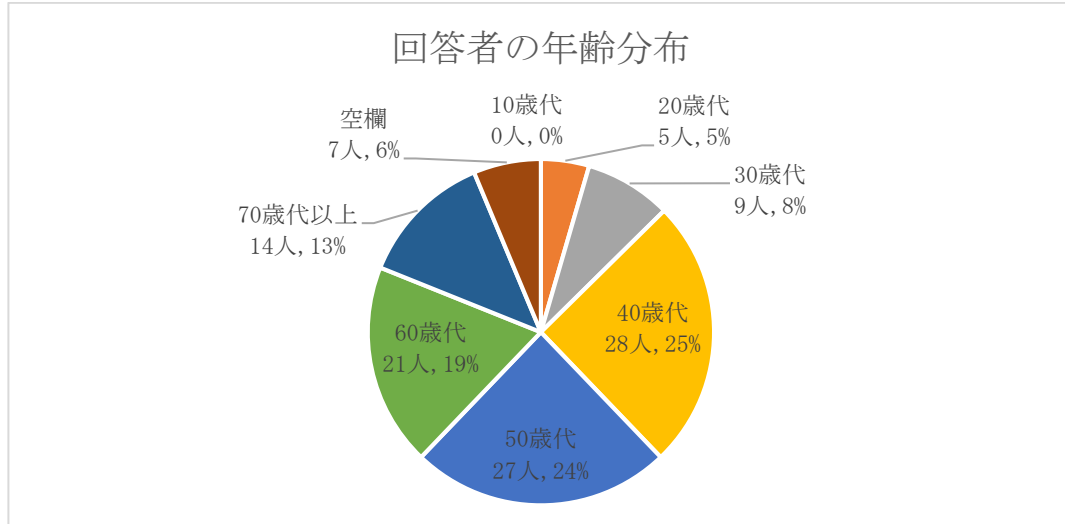
今後、課題及び改善施策（案）を取りまとめましたら、パブリックコメント手続等により、再度皆さまの意見をいただくことを予定しています。

【自治基本条例の検証に係る設問の取り扱いについて】

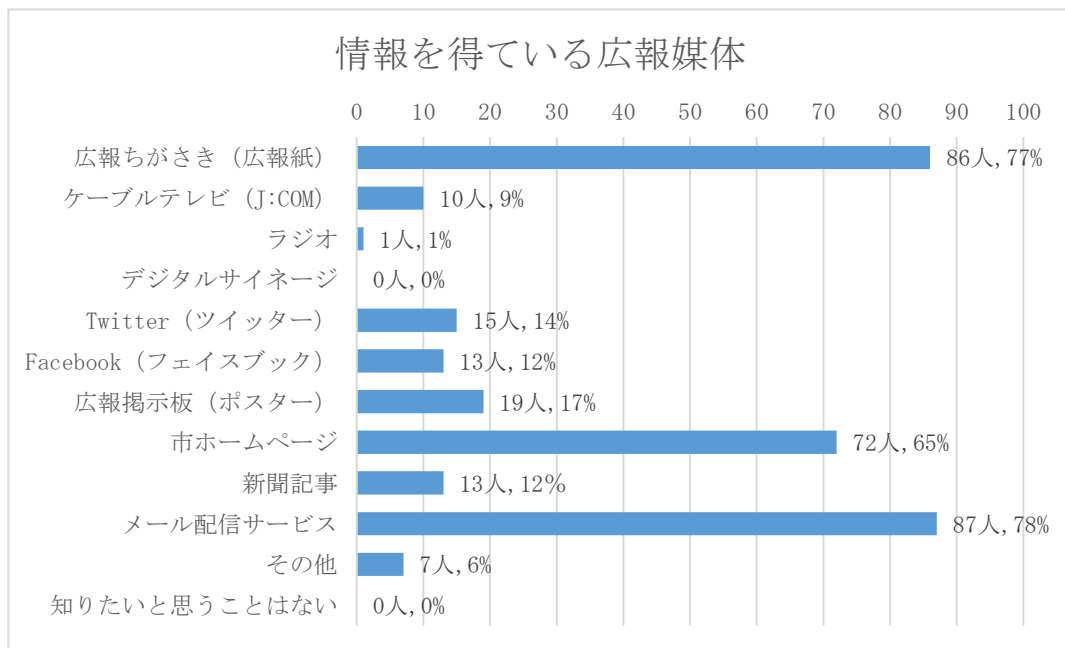
本アンケートは同時期の検証を行う自治基本条例に関するアンケートの設問を含め、一つのアンケートとして実施しました。自治基本条例に関する部分の調査結果については「茅ヶ崎市自治基本条例無作為抽出アンケート調査結果 令和2年度実施」をご覧ください。

# アンケート結果 (n=111)

## ●設問1 あなたの年齢をお答えください。【1つだけ○】



## ●設問2 あなたは日頃、どのような媒体から市政に関する情報を得ていますか。【いくつでも○】

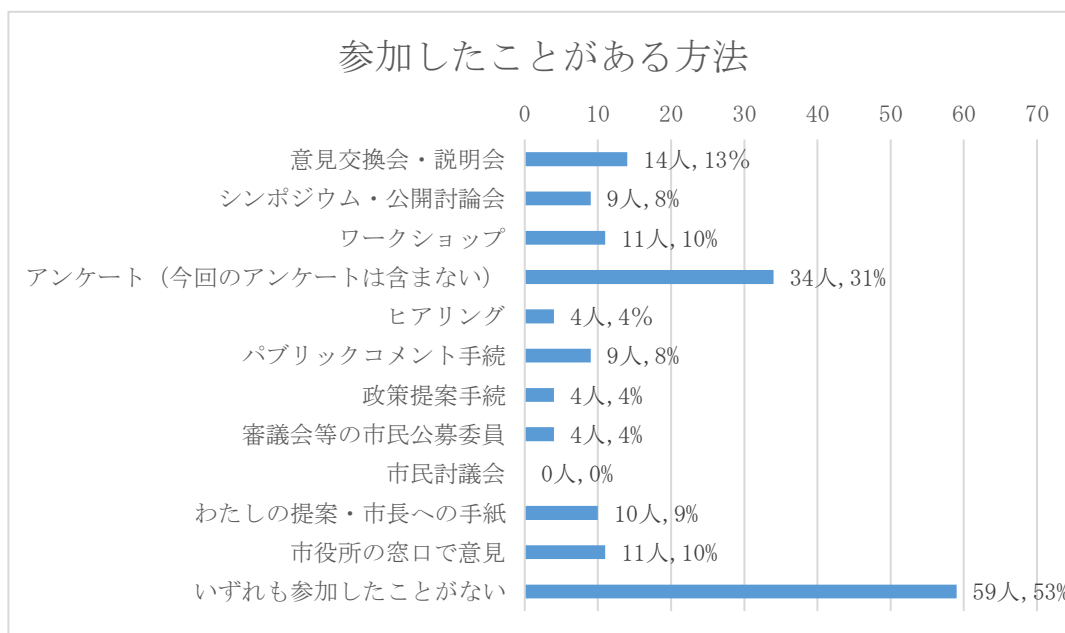


その他意見は「別表A」をご覧ください。

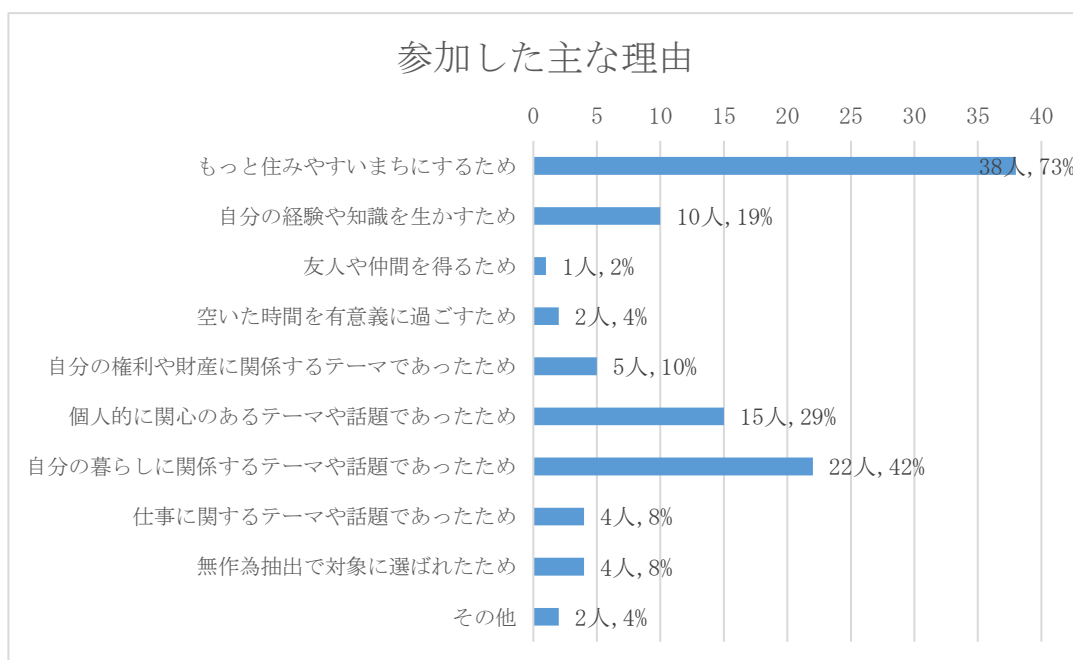
設問3、4は自治基本条例の検証に係る設問であるため省略します。

結果は「茅ヶ崎市自治基本条例無作為抽出アンケート調査結果 令和2年度実施」をご覧ください。

●設問5 市では、市民の皆さまのご意見を取り入れるため、次のような市民参加の方法を実施しています。これらに参加したことがありますか。【いくつでも○】

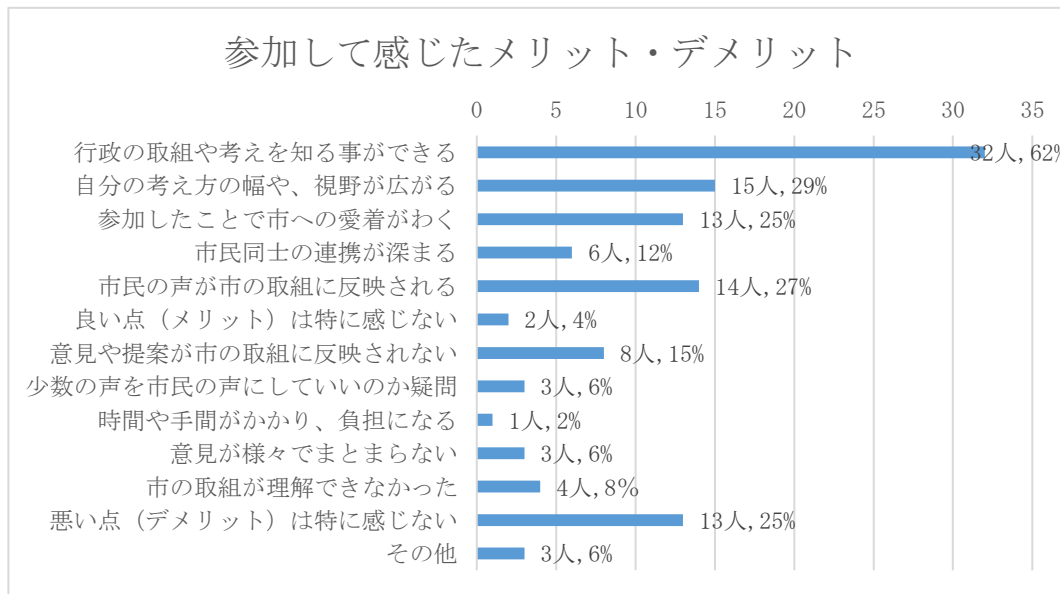


●設問5-1 設問5でいずれかの方法に参加したことがあると回答した方にお尋ねします。参加した主な理由は、どのようなものですか。【いくつでも○】



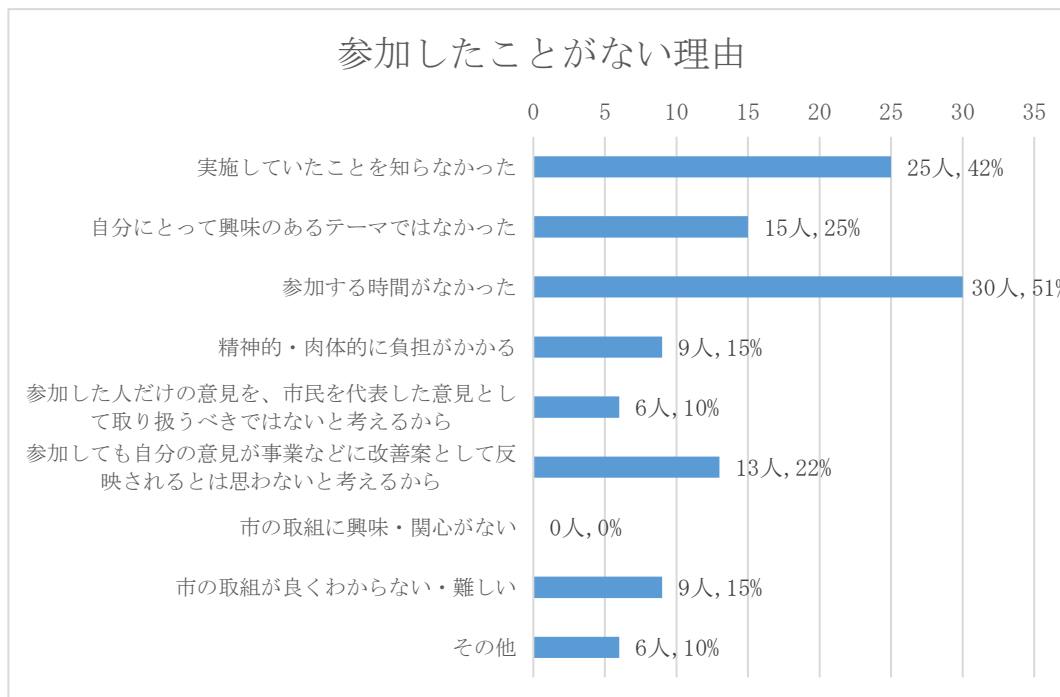
その他意見は「別表B」をご覧ください。

●設問 5-2 設問 5 でいずれかの方法に参加したことがあると回答した方にお尋ねします。参加したことで感じた、市民参加の良い点（メリット）・悪い点（デメリット）は、どのようなものですか。【いくつでも○】



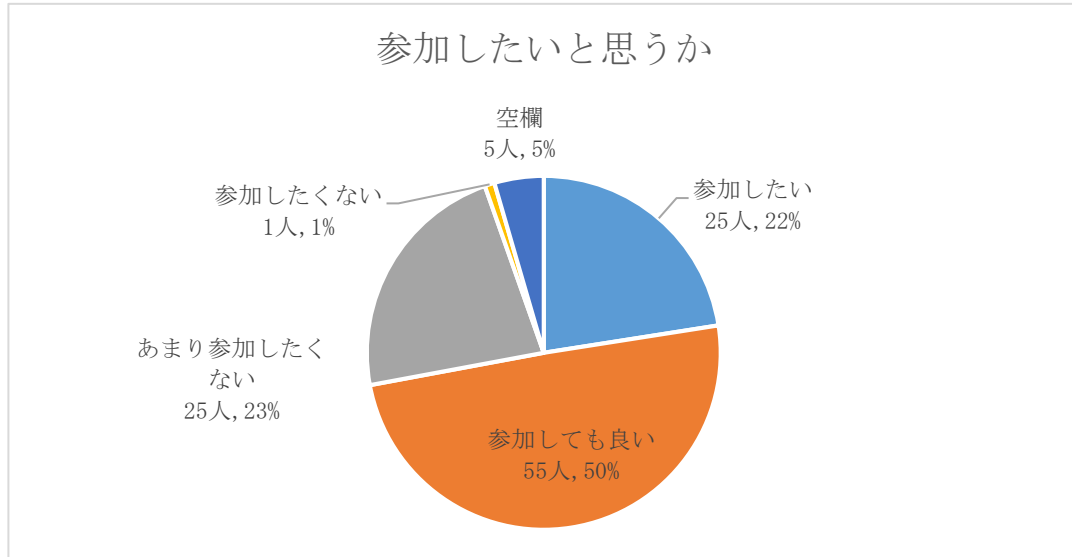
その他意見は「別表C」をご覧ください。

●設問 5-3 設問 5 で、「いずれも参加したことがない」と回答した方にお尋ねします。その理由を教えてください。【いくつでも○】

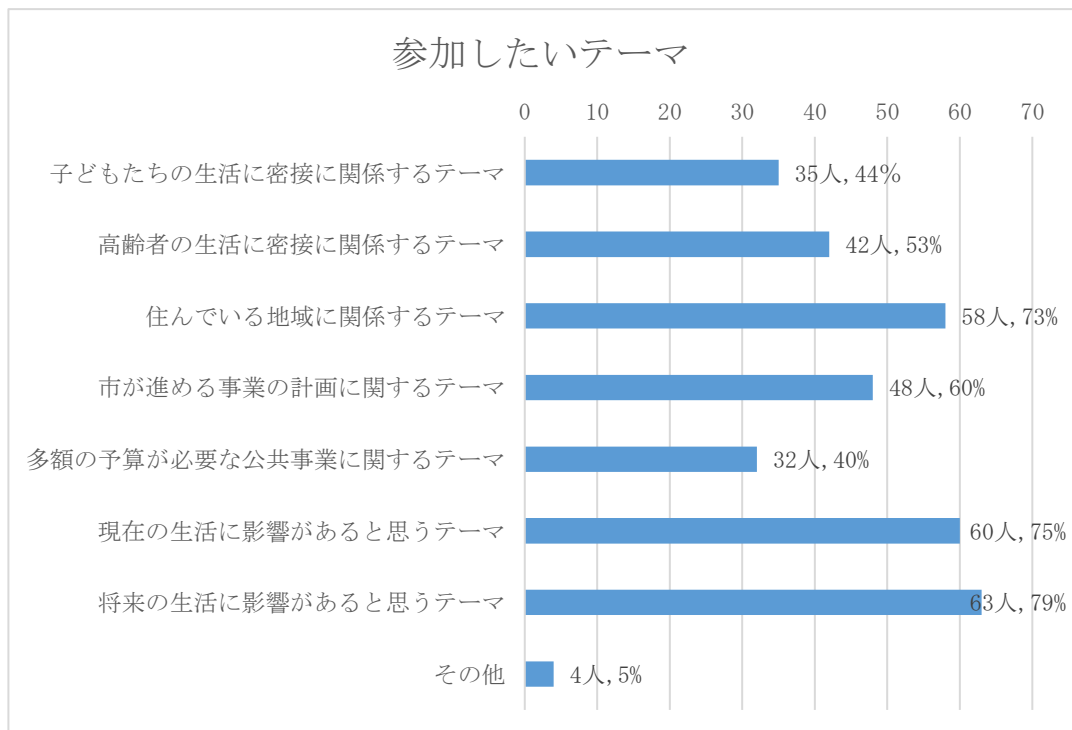


その他意見は「別表D」をご覧ください。

●設問6 今後、設問5のような市民参加の機会があれば、参加したいと思いますか。【1つだけ○】

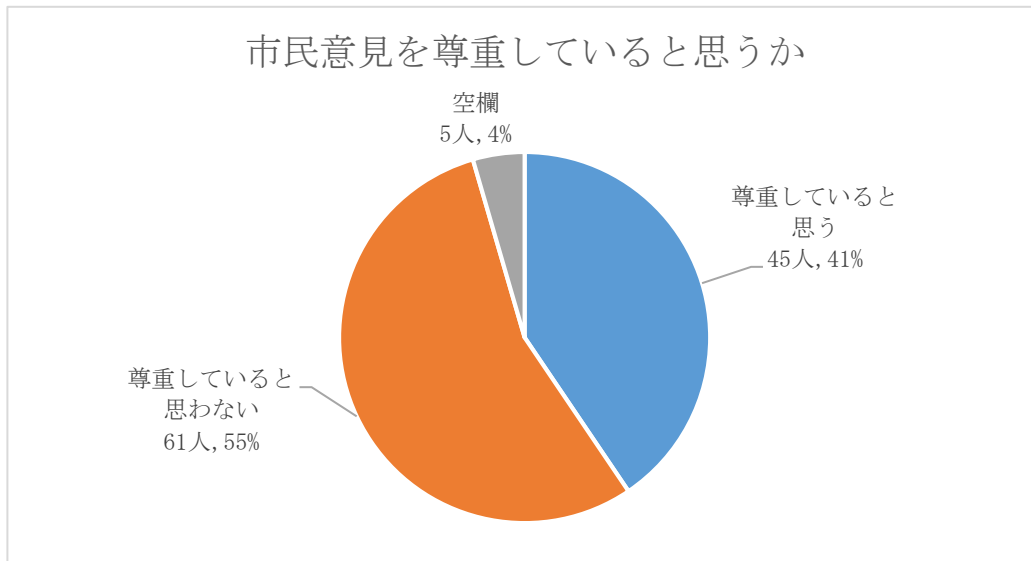


●設問6-1 設問6で「参加したい」「参加しても良い」と回答した方にお尋ねします。市民参加では、どのようなテーマに参加したいと思いますか。【いくつでも○】

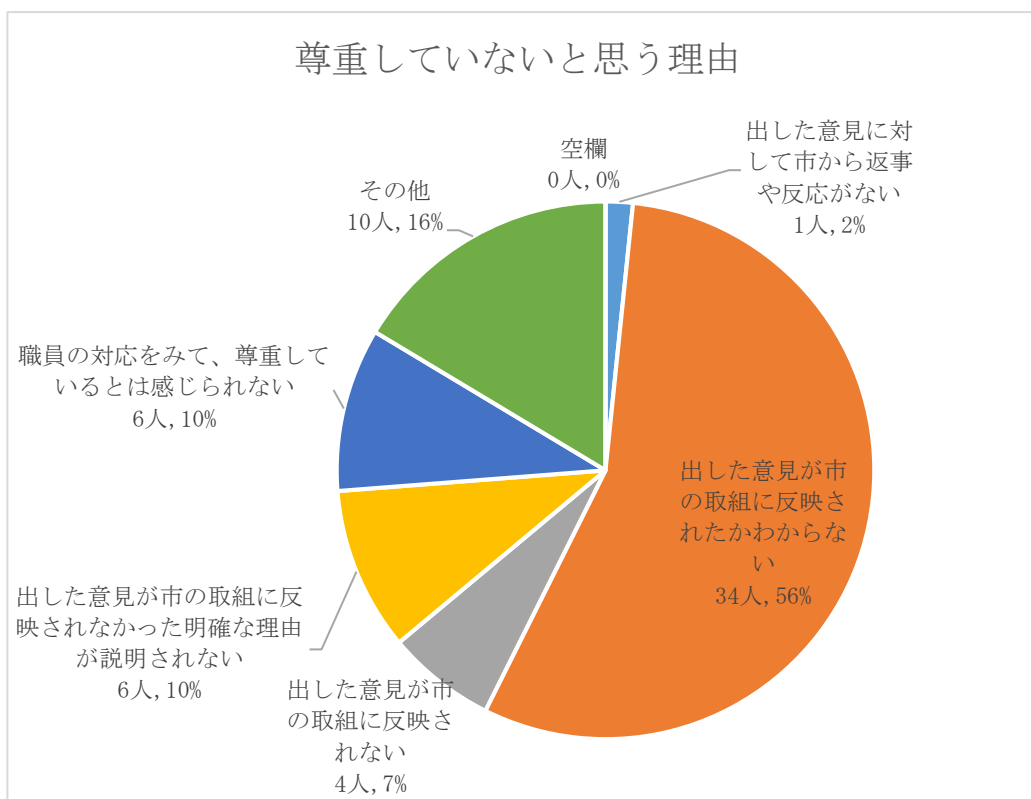


その他意見は「別表E」をご覧ください。

●設問7 茅ヶ崎市では、市民の皆さまからいただいた意見を尊重していると思いますか。【1つだけ〇】



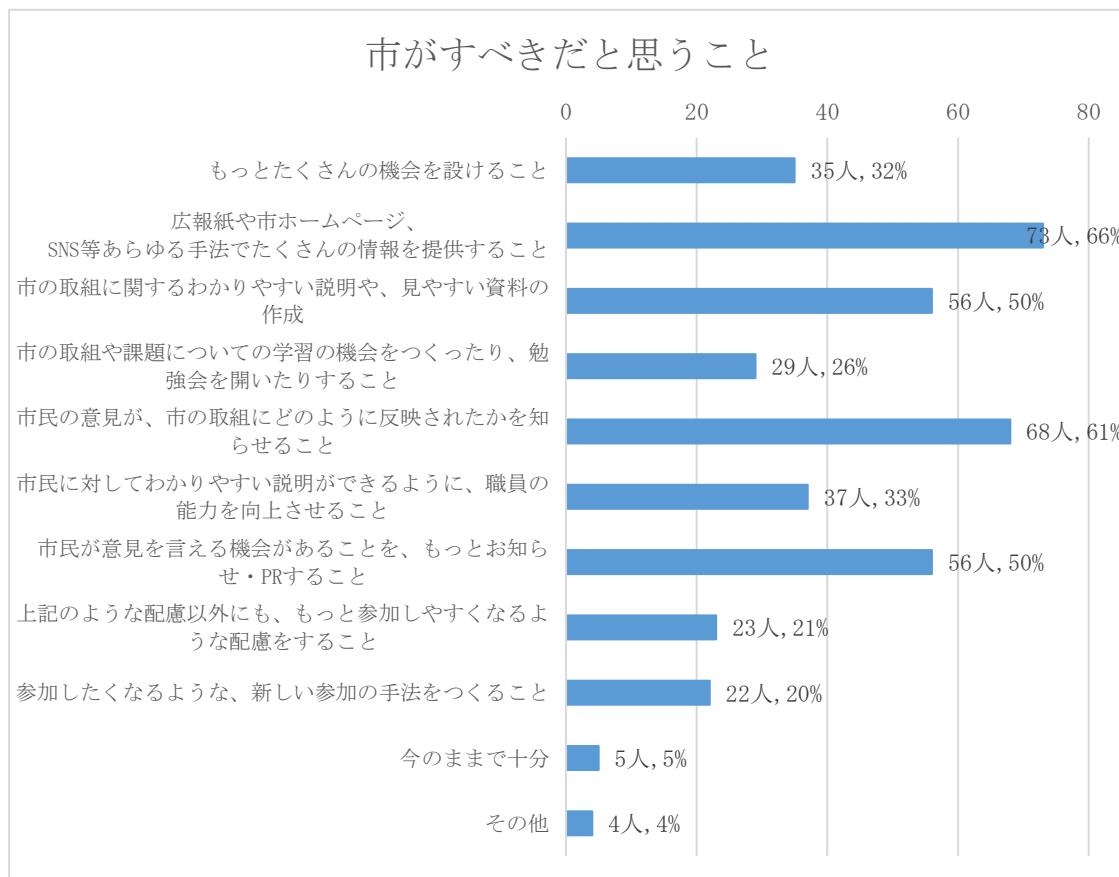
●設問7-1 設問7で「尊重していると思わない」と回答した方にお尋ねします。尊重していると思わない理由はどのようなものですか。【1つだけ〇】



その他意見は「別表F」をご覧ください。



●設問8 市民の皆さまが、市に対してもっと意見を述べ、設問5のような機会に参加しやすくなるために、市がすべきことはどのようなことだと思いますか。【いくつでも〇】



「上記のような配慮以外にも、もっと参加しやすくなるような配慮をすること」の具体例は「別表G」をご覧ください。

「参加したくなるような、新しい参加の手法をつくること」の具体例は「別表H」をご覧ください。

その他意見は「別表I」をご覧ください。

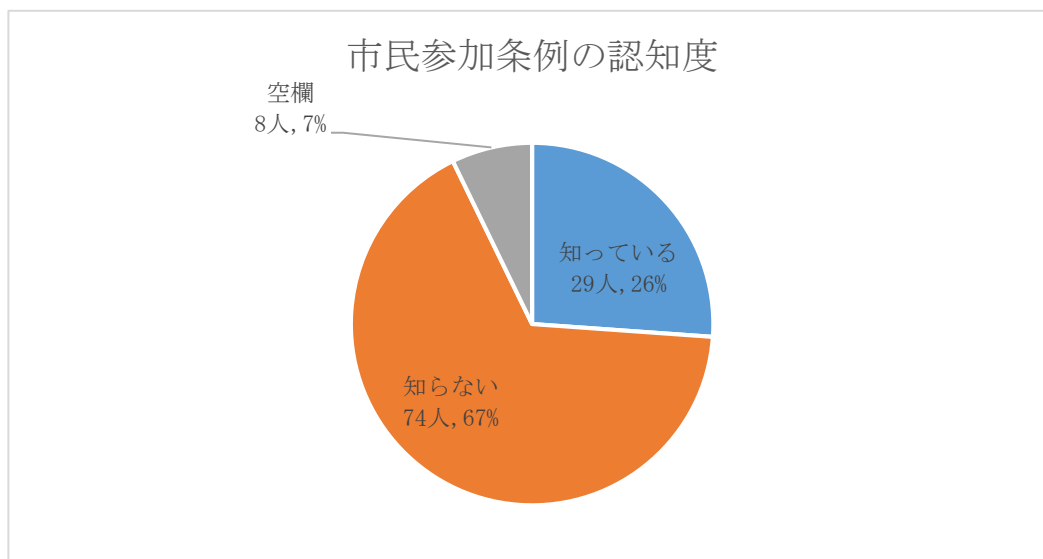
●設問9 このほかに、市民の皆さまが市を身近に感じ、様々な意見や提案を出しやすくなるために必要だと思うことがありましたら、自由にご記入ください。

設問9の回答は「別表J」をご覧ください。

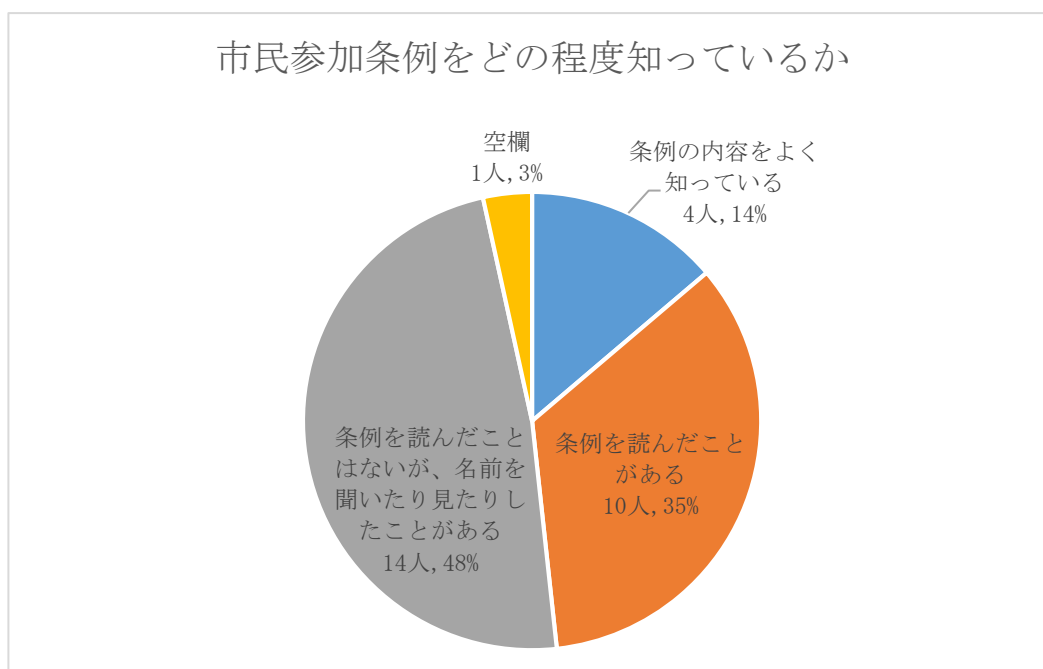
設問10～13は自治基本条例の検証に係る設問であるため省略します。

結果は「茅ヶ崎市自治基本条例無作為抽出アンケート調査結果 令和2年度実施」をご覧ください。

●設問 14 平成26年度4月1日に施行された「茅ヶ崎市市民参加条例」（以下、「市民参加条例」）を知っていますか。【1つだけ〇】



●設問 14-1 設問14で「1. 知っている」と回答した方にお尋ねします。「市民参加条例」をどの程度知っていますか。【1つだけ〇】



## 別表 自由記述回答の一覧

自由記述の内容は、基本的に原文のまま記載していますが、一部の意見については、文意に留意しながら簡略化や文末形式の統一をするとともに、複数の同様意見については集約しています。なお、市民参加条例と関連のない事項については掲載を省略しています。

### 別表 A

**設問 2** あなたは日頃、どのような媒体から市政に関する情報を得ていますか。

のその他意見

LINE (3件)
タウンニュース (2件)
友人
十分な情報がないので、必要な時は直接担当課に聞きに行くか、情報公開制度を利用する。

### 別表 B

**設問 5 - 1** 設問 5 でいずれかの市民参加の方法に参加したことがあると回答した方にお尋ねします。参加した主な理由は、どのようなものですか。

のその他意見

自治基本条例の趣旨からすると、市民として市政に参加することは市民主権を維持するための義務だと考えているから。
市役所の職員は、市民からの直接の指摘がないと自分から率先して仕事を見つけようとはしてくれないので、お願いをするしかないと感じている。

### 別表 C

**設問 5 - 2** 設問 5 でいずれかの方法に参加したことがあると回答した方にお尋ねします。参加したことで感じた、市民参加の良い点 (メリット)・悪い点 (デメリット) は、どのようなものですか。

のその他意見

市民が「お願い」をしないといけないのも納得いかないが、お願いしたところで即決など望むべくもなく、でも結局いつのまにかお願いした事は叶っていたりするので、仕事をしていないわけではないのですが、どうせやらなきゃいけない事ならもっとスムーズにスピーディーにスマートにやればいいのと思う。 いやいやしてもらったように感じて感謝につながらない。
--

市の方針はある程度決まっています、それに沿って進んでいるだけと思った。数年前よりもさらに雑になり、話し合いのまとめも出てこないようになった。
市から同調はするがキチンとした返答なし。そんなもんなんだと思った。
ゴミ有料化説明会で質問しました。ゴミの削減に繋がるような提案をしましたが、難しい。と即答あり、本当に減量を考えているのか疑問が残りました。
アンケート結果の集計結果を知ることがない、改善点、変更点が分らない
職員が市民参加の意味を理解していないために、ただ市民参加の手続きをすれば良いと考えている。特に職員の方が行政に関する知識があると考えて、市民の提案を無視することが多い。しかし、専門性がある職員がいないために市民の方が継続的に関わっていて、よくわかっている分野などでもそれを認めない。もう、何を言っても提案が聞き入れてもらえないと市民が諦めるのを待っているのかと思ってしまう。 ワークショップなどで良い意見・提案が出ても、それは無視されて、改善がされることがない。
市民参加といいながらそのことを市民参加を考えていないこと

#### 別表D

**設問 5-3** 設問 5 で、「いずれも参加したことがない」と回答した方にお尋ねします。  
その理由を教えてください。

#### のその他意見

参加できるほどの知識には充たないと思う。自分が至らない中での参加は気が引ける。
参加する機会や時間帯がない
極力参加したいと思うが、参加意欲をそそる情報提供がない。
市の取り組みに興味・関心はあるが、積極的な参加の意志はない。
面倒だから。関心がない。
引っ越してきて間もないため。
声の大きい人や自分の主義主張だけをいう人が多いため、参加する気になりません。

#### 別表E

**設問 6-1** 設問 6 で「参加したい」「参加しても良い」と回答した方にお尋ねします。  
市民参加では、どのようなテーマに参加したいと思いますか。

#### のその他意見

自転車のマナー及び道路に関する事と交通状況
自分の生活や身の回りに関すること
・教育等見えない部分。 ・福祉や障害者に対しての施策等。
女性の審議会委員や女性管理職をまず 30%にするなど

マンションを建ててほしくない、緑をふやしてほしい！

#### 別表 F

**設問 7-1** 設問 7 で「尊重していると思わない」と回答した方にお尋ねします。尊重していると思わない理由はどのようなものですか。

#### のその他意見

どんな意見が出ていて、どのような対応になったのか、受動的に知る術がない
形式的で一方的すぎる。
会場では市民の意見が複数でたのにも関わらず、審議会で「市民の意見がなかった」と報告された。
さまざまな分野で提言をした？、政策提案をしてきたが、市民の意見を十分に真摯に聞く態度がなく、今まで通りの仕事をしている方がたやすいのか、改革しようとか、改善しようという気持ちが見られない。特に丁寧に回答をすればよいと考えているのか、意見や質問に対する意味不明の行政特有の理論で何も理解していない回答が来るので嫌になってくる。
設問 7-1 複数回答でないのはおかしい。そもそも意見交換会やパブリックコメントでさんして感じたことはポーズにすぎないと思っている
見えて無い部分が多く、時代にそくしてないから。
そのような事態に遭遇していない
茅ヶ崎市に住んでいてその恩恵に浴しているかよくわからないので
市とかかわりがあまりないのでよくわからない
反対している市民がいても、マンションは建つから。

#### 別表 G

**設問 8** 市民の皆さまが、市に対してもっと意見を述べ、設問 5 のような機会に参加しやすくなるために、市がすべきことはどのようなことだと思いますか。

の「上記のような配慮以外にも、もっと参加しやすくなるような配慮をすること」の具体例

数回の会合が必要と思う。そのたびに他の参加者の意見なども丁寧に拾い上げて、まとめを出すことが必要。
日にちの設定を柔軟にする。
開催の曜日と時間参加者のカテゴリー
土日祝中心の時間帯。WEB アンケート。手軽さと受動的に受けられることが重要。平日、能動的には難しい。
ネット参加

意見をもらいたい要点を絞った形の電子アンケートであれば意見を出しやすいと思います。
ホームページで市民の声を載せそれについて他の市民や行政の意見が交わせるといいと思う。
上記の7つを選びました。これを真剣にやってください。広報ちがさきにたとえば、公文書管理条例、中学校給食、ごみの有料化、緊急財政計画などを説明。さらに詳しくわHP 見るようなしくみをつくることです。
大手メーカーの「Twitter の中の人」のような市民との繋がり方をしていくしかないのでは？
フルで仕事をしている人や小さいお子さんがいる女性は参加しづらいので、ネットなどで意見の場を作るなどしたらどうかと思います。
茅ヶ崎駅前での街頭インタビューや、市内郊外の商業施設等での聞き取り調査
広報を読まない人もいるし、ネットやらない高齢者もいます。チラシなどポストインして活動を告知してほしい。配る人もシルバーで募れば、仕事につながると思う。
外国語による情報発信
敷居が高いイメージがあるので、会議の様態などを幅広いメディアで公開して、どの様に運営されているか見える様にする。
全部回答するのが面倒臭くて、回答しないことがあります。 全部回答しなくても受け付けるようになれば参加したいと思っています。
・以前から提案しているが、たくさん知らない情報を出す必要はなく、行政が市民に理解してもらわないといけない基本的な情報をしっかりと市民側に立って出す必要がある。 ・また、参加したことによって、こんな変化があったとか、市民の意見や政策提案でこんなに変わったという情報を出さなければ、参加しようとは思わない。口先だけで、貴重なご意見をお寄せくださいと言って無視することが市民に分かっているから参加しなくなるのだから。
基本条例や参加条例は、市民の将来の夢や希望を満たす現実的なものであるべきで、テーマのハードルは高すぎないか、そんな気がする。

## 別表H

**設問8** 市民の皆さまが、市に対してもっと意見を述べ、設問5のような機会に参加しやすくなるために、市がすべきことはどのようなことだと思いますか。

の「参加したくなるような、新しい参加の手法をつくること」の具体例

こういうアンケートはとても参加しやすいと思います。
参加者同士がつながる工夫が大事。自由にモノが言えるような雰囲気が必要と思う。
意見が自由に言えるような場の設定
ライブ配信、オンラインで視聴ができる物なら自分の気になる議題の時にコメントとして残せる
オンラインなどを使う
ネットでの参加
zoom やニコニコ動画等による中継
SNS を活用する。 なるべく議題は絞って、回答を簡素化する。長いアンケートは最後までやらないで終わってしまう可能性大。
市政の課題をはっきりさせること
今回みたい配信利用
土日祝中心の時間帯。WEB アンケート。手軽さと受動的に受けられることが重要。平日、能動的には難しい。
参加した際に何か粗品を頂けるとか。
無作為抽出で選ばれた人に参加をお願いする。出欠は本人の希望による。ただ参加してくださいと呼びかけるのではなく、出席の機会を作るまたは誘導する。
ある特定の方の参加ではなく、市民全般の参加をそそる

別表 I

**設問 8** 市民の皆さまが、市に対してもっと意見を述べ、設問 5 のような機会に参加しやすくなるために、市がすべきことはどのようなことだと思えますか。

のその他意見

土日祝中心の時間帯。WEB アンケート。手軽さと受動的に受けられることが重要。平日、能動的には難しい。
質疑応答の時間が少ない(その場でのディスカッションの時間を多目に予定を組んで頂きたいですね。)
市民参加条例の「政策提案」は死んでいます。担当者の権限で提案に応じていません。
自治会に入会していないと参加しづらい雰囲気があり、自治会自体の活動が日常生活の負担に感じてしまう

別表 J

**設問 9** このほかに、市民の皆さまが市を身近に感じ、様々な意見や提案を出しやすくするために必要だと思ふことがありましたら、自由にご記入ください。

のその他意見

市の広報のために、自治会等各団体のHP掲載を検討されては？
市民の要望を、広報にのせてほしい。 あの道路の歩道がせまいとか。何故できないのか、市長がこたえてほしい。
LINE なんかでも良いのでは
SNS の有効活用をすること。
今回のようなアンケートは自治会未入会の者にはありがたいです。
メールなどの活用をしてほしい。
誰が読んでも理解できるような記事の記載を紙面にも HP にもお願いしたいです。
職員との信頼関係も必要と思います。
広報などで出た意見などを載せてそれに対する回答を掲載する。
各箇所にアンケート用紙を用意しておく。 市の広報、SNS で発表する。
市民の声と市政からの回答をネットに載せ、それについて他の市民の方にも参加して貰い他の意見も知りたい。
・参加するということは、自分たちのまちを自分たちで作っていくために意見を行ったり、提案をした?することが重要だということが理解されないと無理である。新しい手法ではなく、基本的に理解してもらうための社会教育、大人の学びを楽しくできるようにする機会を作ることが必要だと思ふ。 市政が自分たちの生活を作っているのだということを感じ近に感じるためには、具体的な課題を提示していく必要がある。 ・以前から提案しているが、施策に関する職員研修を市民にも開放してもらうことが職員にとっては緊張感があることになるし、市民にとっては職員がこんなことも勉強してくれているのだという理解にもつながると思ふので実施してほしい。
提案したら、早急に返事及び実施を行って欲しいです
土日祝中心の時間帯。WEB アンケート。手軽さと受動的に受けられることが重要。平日、能動的には難しい。
防災放送の利用について、 市民に急な情報を流す時の出し方を考えて欲しい。消毒液無料配布、殆どの人は知らない。折角良いことなのに、勿体無いと思ふ。 ネット環境の人は知る機会があるが、持たない人は、知ることができない。分からなくても、放送で流して何だろう？そんなきっかけでも良いと思ふ。曖昧かもしれないが…



市長と直接対決。
今は具体的に案が浮かばない
資格や手続きなどややこしいものが気になる
多様な民意が反映されるよう市議会議員定数を増やす